

令和7年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和7年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種 (中分類)	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
1	8:00~8:59	その他の製造業	100~299	20代男	被災者は、設備の投入口付近のつまりによるエラーが発生したため、ベルトコンベヤー上で棒を使用しエラー解除したが、ベルトコンベヤーが動き出し被災者が設備内に入ってしまい、扉が自動で閉まり動き出した設備内で高温にさらされ回転した結果、死亡した。	はざまれ、巻き込まれ	炉窯等	
2	6:00~6:59	清掃・と畜業	1~9	50代男	被災者は、船溜まりに停泊中の船上後部で船外機(モーター:重量28kg)の取り付け作業を行っていたが、被災者の姿が見えなくなり同僚が探索したところ、水面に浮かんでいるところを発見された。船外機は川底に沈んでいた。	おぼれ	乗物	
3	9:00~9:59	陸上貨物取扱業	10~29	60代男	被災者は、リーチフォークリフトでプラスチック製パレット15段積み(高さ217.5cm)の運搬作業中、パレットの上部が荷崩れし被災者に激突した。	飛来、落下	用具	
4	12:00~12:59	土木工事業	1~9	60代男	被災者は、既設の下水道管に枝管を設置するため、縦・横約1.5メートル、深さ約2.3メートルの掘削構内において、土砂をシャベルを用いるなどして手作業で取り除いていたところ掘削壁面が崩壊し、土砂に埋まった。	崩壊、倒壊	環境等	
5	8:00~8:59	建築工事業	1~9	70代男	被災者は、倉庫解体工事の事前調査及び作業段取りのため屋根上で作業を行っていたところ、屋根スレートを踏み抜き、約4.4メートルの高さから墜落した。	墜落・転落(2メートル以上)	仮設物・建築物・構築物等	
6	15:00~15:59	建築工事業	1~9	20代男	被災者は、トレーニングピット内で作業を行っていたところ、ドラグショベルのバケットとトレーニングピット内の壁に挟まれて死亡した。	はざまれ、巻き込まれ	建設機械等	
7	13:00~13:59	金属製品製造業	50~99	50代男	被災者は、天井クレーンで倉庫内に置かれていたコイル(重量:約10t)を吊って移動させていたところ、別のコイルとの間に挟まれ死亡した。	はざまれ、巻き込まれ	動力クレーン等	
8	14:00~14:59	医療保健業	300~	30代男	被災者は、医療搬送用ヘリコプターで病院へ向かっていたところ、同ヘリコプターが墜落し、翌日に死亡した。	交通事故(その他)	乗物	
9	15:00~15:59	建築工事業	1~9	70代男	被災者は、制作した水タンクに圧力をかけて気密テストを行っていたところ、水タンクの鏡板が吹き飛び、死亡した。	破裂	他の装置、設備	
10	15:00~15:59	建築工事業	1~9	50代男	被災者は、制作した水タンクに圧力をかけて気密テストを行っていたところ、水タンクの鏡板が吹き飛び、死亡した。	破裂	他の装置、設備	

令和7年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和7年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種 (中分類)	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
11	1:00~1:59	土木工事業	10~29	40代男	被災者は、直径約2メートル、深さ約8メートルの立坑内の作業を終えてはしごを昇っていたところ、何らかの原因で坑内に墜落し、後日死亡した。	墜落・転落 (2メートル以上)	仮設物・建築物・構築物等	
12	9:00~9:59	金属製品製造業	30~49	50代女	被災者は、工場建屋内で、後進していたトラックに轢かれて死亡した。	はざまれ、巻き込まれ	動力運搬機	
13	10:00~10:59	道路貨物運送業	10~29	50代男	被災者は、トラックの荷台に積まれた荷(重さ1.5トン)の固縛を行っていたところ、当該荷が落下して被災者に当たり、死亡した。	飛来、落下	人力機械工具等	
14	13:00~13:59	建築工事業	10~29	40代男	被災者は、2階建て建物の解体作業中、当該建物の崩壊に巻き込まれて死亡した。	崩壊、倒壊	仮設物・建築物・構築物等	
15	13:00~13:59	建築工事業	10~29	20代男	被災者は、2階建て建物の解体作業中、当該建物の崩壊に巻き込まれて死亡した。	崩壊、倒壊	仮設物・建築物・構築物等	
16	10:00~10:59	清掃・と畜業	300~	80代女	清掃作業を行っていた被災者が、海上に浮かんでいるところを発見された。	おぼれ	環境等	
17	13:00~13:59	建築工事業	1~9	50代男	被災者は、手動式の荷揚げ装置を用いて荷(約1トン)の運搬作業中、荷が落下し、その下敷きとなって死亡した。	飛来、落下	人力機械工具等	
18	13:00~13:59	建築工事業	1~9	50代男	被災者は、手動式の荷揚げ装置を用いて荷(約1トン)の運搬作業中、荷が落下し、その下敷きとなって死亡した。	飛来、落下	人力機械工具等	
19	9:00~9:59	建築工事業	30~49	40代男	建築現場で高所作業車を用いて作業を行っていた被災者が、梁下部フランジと高所作業車の手すりに挟まれている状態で発見された。	はざまれ、巻き込まれ	建設機械等	
20	15:00~15:59	その他の建設業	1~9	30代男	単独で外灯自動点滅器の補修作業を行っていた被災者が、宙づり状態で発見された。	感電	電気設備	

令和7年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和7年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種 (中分類)	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
21	11:00～ 11:59	その他の建設業	10～29	30代男	サイロ内にてセメントの除去作業を行っていた被災者が、肌落ちしたセメントに埋まり死亡した。	飛来、落下	その他の装置、設備	
22	15:00～ 15:59	港湾運送業	30～49	30代男	被災者は、フォークリフトでH鋼材（重量約2.5トン/本）をトレーラーに積み込む作業中、合図者を務めていたが、トレーラーの荷台上で積込位置の微調整を行っていたところ、荷台に載せていたH鋼材3本が倒壊し、その下敷きとなり死亡した。	崩壊、倒壊	動力運搬機	